



なっとくんの

# なるほどなっとくニュース

県立山口  
博物館  
学校地域  
連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

2013年9月18日 No.26

しま りく りくけい さ す しま さき さ す  
**島が陸につながり(陸繋砂州)、さらにその島の先に砂州が...**



峨眉山 (がびさん) が本州とつながった室積 (むろづみ) 半島 (光市)。右奥には九州の国東半島も。コバルトラインの萩の平展望台より。



その峨眉山の東側にできた砂州 (象鼻ヶ岬 (ぞうびがさき)。確かに象の鼻!?)



象鼻ヶ岬から見た峨眉山



峨眉山側から見た象鼻ヶ岬



瀬戸内海を見下ろす光市のコバルトラインの動植物たち

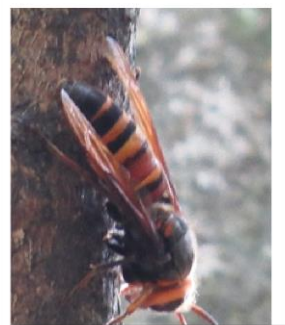
タイワンフウ (マンサク科) の森。下草が少なく、すっきりして明るい森です。



サンショウクイ (夏鳥)



キセキレイ



ヒメスズメバチ



クズの花。ここでもクズが広がっていました。



スズメバチの活動が活発になる季節になりました。校外学習などで要注意!

象鼻ヶ岬にある江戸時代末期に長州藩が海岸防備のためにつくった防塁 (室積台場) 跡。

せとないかいこくりつこうえん いちぶ ひかりし がびさん  
瀬戸内海国立公園の一部にあたる光市の峨眉山

じょうりよくこうようじゅ がびさんじゅりん  
には常緑広葉樹が広がり、「峨眉山樹林」として

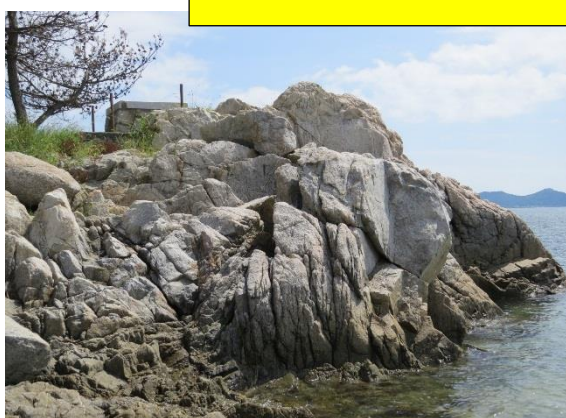
くに てんねんきねんぶつ してい がびさん  
国の天然記念物に指定されています。その峨眉山

み お せんぼうさんふ きん  
を見下ろす千坊山付近にはコバルトラインという

さんさくろ せとないかい いちぼう  
散策路があり、瀬戸内海を一望できます。

(すべて 9/9 撮影)

せとないかい やく おくねんまえ がんせき  
**瀬戸内海と約1億年前の岩石と...**



光市の伊保木海岸に見られる古期領家 (りょうけ) 花こう岩 (約1億年前)。黒雲母や石英などの花こう岩の特徴がはっきり。



光市と柳井市の市境にある梶取岬。岩石の縞模様が曲がって見える部分も見られる。砂と泥が高い温度と圧力を受けた泥質片岩。

